

 質問項目設定 基本情報設定 高度な設定 権限設定 動作確認 公開**【本調査について】**

項目ID: 1

「働き方の多様化」に関し、貴施設・事業所の状況について、回答にご協力をお願いいたします。

- ご回答いただいた内容は、本調査の目的以外には使用せず、調査結果を公表する場合も、施設・事業所が特定されない形で活用いたします。
- 本調査は幅広い分野の社会福祉施設等を対象としております。サービス種別によっては該当しない設問もございますが、各施設・事業所の状況に応じてご回答ください。

【基本情報】

項目ID: 8

Q1. 貴施設・事業所の分野について、1つお知らせください。 必須

項目ID: 2

- 高齢分野
- 障害分野
- 子供分野
- その他

Q2. (高齢分野) 貴施設・事業所の種別を教えてください。 必須

項目ID: 3

- 訪問介護 (介護予防)訪問入浴介護 訪問看護 通所介護
- (介護予防)通所リハビリテーション (介護予防)短期入所生活介護 (介護予防)短期入所療養介護
- (介護予防)特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 地域密着型通所介護
- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (介護予防)認知症対応型通所介護
- (介護予防)小規模多機能型居宅介護 看護小規模多機能型居宅介護
- (介護予防)認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護
- 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 居宅介護支援 介護老人福祉施設 介護老人保健施設
- 介護医療院(介護療養型医療施設) 有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護除く)
- サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護除く) その他

Q3. (障害分野) 貴施設・事業所の種別を教えてください。 必須

項目ID: 4

- 居宅介護 重度訪問介護 同行援護 行動援護 重度障害者等包括支援 生活介護
- 施設入所支援 短期入所 療養介護 自立訓練 就労移行支援 就労継続支援A型
- 就労継続支援B型 就労定着支援 就労選択支援 自立生活援助 共同生活援助
- 児童発達支援 医療型児童発達支援 放課後等デイサービス 居宅訪問型児童発達支援
- 保育所等訪問支援 福祉型障害児入所施設 医療型障害児入所施設 計画相談支援
- 地域移行支援 地域定着支援 障害児相談支援 その他

Q4. (子供分野) 貴施設・事業所の種別を教えてください。 必須

項目ID: 5

- 認可保育所 東京都認証保育所（A・B型） 認定こども園 地域型保育 児童養護施設
 乳児院 自立援助ホーム その他

Q5. 法人種別を教えてください。 必須

項目ID: 6

- 民間企業
 社会福祉法人（社会福祉協議会以外）
 医療法人
 協同組合
 社会福祉協議会
 NPO法人
 社団法人、財団法人
 その他

Q6. 職員数を教えてください。（常勤換算） 必須

項目ID: 7

- 1～9人
 10～19人
 20～49人
 50～99人
 100人以上

【A：スポットワーク（単発・短時間の外部人材）】

項目ID: 9

- スポットワークとは、タイマー、シェアフル等の単発・短時間の外部人材サービスを指します。
 本調査では、スポットワークの活用実態や補助的業務への活用状況を把握することを目的としており、制度上の位置づけや適否を問うものではありません。貴施設の状況に応じて、該当する内容についてご回答ください。

Q7. スポットワークを活用していますか？ 必須

項目ID: 10

- 活用している
 活用したことはあるが、今後は活用する予定はない
 活用したことはないが、今後活用を検討している
 活用しておらず、今後も活用する予定はない

Q8. 差支えなければ理由を教えてください。

項目ID: 50

0 / 60000

Q9. どのような業務で活用していますか？ 必須

項目ID: 11

- 通常雇用している支援職員と同等の業務
- 通常雇用している支援職員の補助的な業務（例：配膳等の周辺業務、見守りなど）
- 勤務時間帯が限定される業務（夜勤や宿直等）
- その他

Q10. 活用頻度を教えてください。 必須

項目ID: 12



Q11. 活用している人材の属性を教えてください。 必須

項目ID: 13

- 経験者
- 未経験者

Q12. (Q.11で経験者と回答された方) 募集時の要件はどのように設定していますか? 必須

項目ID: 14

- 資格等の保有（介護福祉士実務者研修・初任者研修修了等を含む）を要件としている
- 資格等は求めていないが、従事経験年数を基準要件としている
- その他

Q13. (Q.11で未経験者と回答された方) 実際に、どのような方から応募がありましたか。

必須

項目ID: 15

- 学生
- 主婦
- 定年退職者
- 福祉業界以外との副業・兼業者
- その他

Q14. スポットワークの活用により感じている効果を教えてください。 必須

項目ID: 16

- 人手不足の補完
- 支援職員の負担軽減

- 業務の切り出しや標準化
- 採用コストの削減
- 特になし
- その他

Q15. スポットワークの活用にあたって、課題がありましたら教えてください。 必須 項目ID: 17

- 教育・指導の負担が大きい
- 利用者との信頼関係構築が難しい
- 人材の質にばらつきがある
- シフト調整が難しい
- コストが高い
- 特になし
- その他

Q16. スポットワークの導入により、上手くいっている事例がありましたらご記入ください。

項目ID: 18

0 / 60000

【B：有償ボランティア】

項目ID: 19

有償ボランティアとは、有償で活動する外部ボランティア（スケッター等のサービスでマッチングされる人材を含む）をいいます。

Q17. 有償ボランティアを活用していますか？ 必須

項目ID: 20

- はい
- いいえ

Q18. どのような業務で活用していますか？ 必須

項目ID: 21

- 清掃
- 配膳・下膳、洗い物

- 話し相手、見守り
- レクリエーション補助
- 行事のサポート
- 送迎補助
- 事務作業
- その他

Q19. 有償ボランティアの活用により感じている効果を教えてください。 必須

項目ID: 22

- 人手不足の補完
- 支援職員の負担軽減
- 業務の切り出しや標準化
- 特になし
- その他

Q20. 有償ボランティアの活用にあたって、課題がありましたら教えてください。 必須

項目ID: 23

- 業務の切り出しが難しい
- 教育・指導の負担が大きい
- 利用者との信頼関係構築が難しい
- 人材の質にばらつきがある
- シフト調整が難しい
- コストが高い
- 特になし
- その他

Q21. 有償ボランティアの導入により、上手くいっている事例がありましたらご記入ください。

項目ID: 24

【C】 週休3日制

項目ID: 25

週休3日制には、給与減額型、給与維持型、総労働時間維持型等のすべてを含みます。

Q22. 週休3日制を導入していますか？ 必須

項目ID: 26

- はい
- いいえ
- 検討中

Q23. 導入しているのは、どのような形態ですか？ 必須

項目ID: 27

- 給与減額型（給与・総労働時間の双方が減少）
- 給与維持型（給与は変動せず、総労働時間が減少）
- 総労働時間維持型（給与・総労働時間共に変動せず、1日の所定労働時間が増加）
- その他（選択制週休3日、短時間正社員制度の併用、フレックスタイム制の導入等）

Q24. 週休3日制の導入・検討にあたって、課題がありましたら教えてください。 必須 項目ID: 28

- シフト調整が難しい
- 業務量の調整が難しい
- 賃金・手当の調整が必要
- 職員の理解・納得が得にくい
- サービス提供体制の維持が難しい
- 特になし
- その他

Q25. 週休3日制の導入により感じている効果を教えてください。 必須

項目ID: 35

- 職員の定着率向上
- 職員の生産性・業務効率の向上
- 多様な人材の採用・活用
- 組織の活性化（新しい働き方の導入による職場の雰囲気改善等）
- 特になし
- その他

Q26. 週休3日制の導入により、上手くいっている事例がありましたらご記入ください。

項目ID: 29

0 / 60000

【D：副業・兼業】

項目ID: 30

Q27. 副業・兼業を認めていますか？ 必須

項目ID: 31

- はい
- いいえ
- 検討中

Q28. どのような形態で副業・兼業を認めているか教えてください。

項目ID: 32

0 / 60000

Q29. 副業・兼業の導入・検討にあたり課題はありますか？ 必須

項目ID: 33

- 勤務管理が難しい
- 情報漏洩リスク
- 労働時間の把握が困難
- 本業への影響
- 就業規則の整備が必要
- 特になし
- その他

Q30. 副業・兼業の導入により感じている効果を教えてください。 必須

項目ID: 34

- 職員の定着率向上
- 職員の満足度向上による生産性・業務効率の向上
- 職員のスキルアップ・経験値向上によるサービスの質の向上

- 組織の活性化（外部経験の還元による新しい視点の導入等）
- 特になし
- その他

Q31. 副業・兼業の導入により、上手くいっている事例があればご記入ください。

項目ID: 36

0 / 60000

【E：育児・介護との両立支援】

項目ID: 37

Q32. 育児・介護による休業者が出た際に、周囲の職員が休業者の業務をカバーする場合、カバーした職員の満足度・納得感が向上する取組は何だと思えますか。 必須

項目ID: 38

- 休業者の業務を代替するための職員を新規に雇用すること
- カバーした職員に業務代替手当のような追加的な手当を支給すること
- カバーした職員の時間外労働に対して適切に手当を支給すること
- その他

Q33. 代替職員の雇用にあたって、課題がありましたら教えてください。 必須

項目ID: 39

- 代替職員の採用にかかるコスト
- 代替職員の継続雇用にかかる人件費コスト（経営への影響）
- 採用業務に割く時間がない
- 採用業務に当たる職員がいない
- 特になし
- その他

Q34.（その他とご回答された方）詳細について差し支えなければ教えてください。

項目ID: 40

0 / 60000

Q35. 業務代替手当の支給にあたって、課題がありましたら教えてください。 必須 項目ID: 41

- 手当支給にかかるコスト
- 手当支給のための規定整備が行えない（依頼できる社労士等がない）
- 手当支給のための手続き方法がわからない
- 手当支給のための手続きを行う職員がない
- 特になし
- その他

Q36.（その他にご回答された方）詳細について差し支えなければ教えてください。 項目ID: 42

0 / 60000

厚生労働省・都道府県労働局が実施する「両立支援等助成金」についてお伺いします。 項目ID: 49

（参考）「両立支援等助成金」リーフレット（厚生労働省HP）：<https://www.mhlw.go.jp/content/001472912.pdf>

項目ID: 43

「両立支援等助成金」を知っていますか。 必須



項目ID: 44

活用してない理由は何ですか。

- 申請が煩雑である
- 制度の内容や申請方法がよく分からない
- 法人内で制度活用の方針が定まっていない
- 対象者がいない、対象となる取組を行っていない等、申請に必要な条件を満たしていない
- 法人規模等の要件を満たしていない
- その他

項目ID: 45

（その他にご回答された方）詳細について差し支えなければ教えてください。

0 / 60000

【総括】

項目ID: 46

Q37. 今後、導入・拡大したい働き方や取り組みがあればご記入ください。

項目ID: 47

0 / 60000

Q38. その他ご意見・ご要望があればご記入ください。

項目ID: 48

0 / 60000